

第 50 回 町の舵取りについて（広報まつぎき 令和 8 年 2 月号掲載）

昨年 12 月 14 日から、二期目を担うこととなりました。多分に漏れず、地方の課題山積の町の舵取りを任せられました。

一期目は、4 年間不在であった副町長を県に依頼し、派遣していただき、対立構造にあった議会と対話を基に、是々非々での関係における町政運営の基盤づくりに邁進してきました。自分の中では、消滅可能性自治体の我が松崎町をいかにして持続可能な町にすべきか、そのためにどういったまちづくりが松崎町にとってより良い方法か、日々足掻いてきました。その結果、やっていることがわかりにくく、「何も変わらない」「新しい風を期待したが、残念だ」という厳しいお言葉をいただいています。日本全国の地方が同様の課題を抱えている中で、地道に、根気強く、松崎町の持続可能な在り方を目指して鋭意努力していく所存です。自分の任期中に成果を急ぐことなく、しっかりと将来の松崎町のために、土を耕し、朽ちるとも肥やしになれるように、この二期目を、覚悟を持って取り組まさせていただきます。不安定、不確実な世の中だからこそ、人を思い、つながりを大切に、幸せに生きていける地域に共にしていきましょう。